※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 218 |
|---|---|

# 令和５年度　理科

| 教科 | 理科 | 科目 | 生物基礎 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 生物基礎　（東京書籍） | | | | | | |
| 副教材等 | 生物基礎・高等学校 生物基礎 準拠　アクティブブック　（数研出版）<br>リードα　生物基礎　（数研出版） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書とアクティブブック、Chromebook を使用します。
　実験計画などを立ててもらう場合は、プリントを配布することがありますので、クリアファイルやフラットファイル等を用意して紛失しないようにしてください。
・授業は予習の必要はありません。
　授業では生物や生物の引き起こす現象について考えながら、その仕組みや概念を理解していくような授業をします。授業を通して、自分で考え、文章に表現していく力を身に付けてください。
・リードα(問題集)は学習する中で登場する用語などを確認するために使います。
　定期テストの知識問題などで出題されますので、習った範囲を進めていくようにしてください。問題集は書き込み式ではありませんので、問題を解いていく用のノートを一冊用意してください。
・単元の終了時に単元の振り返りを行い、習得度を計ります。これを用いて「主体的に学習に取り組む態度」の評価材料とします。

## ２　学習の到達目標

生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質･能力を育成することを目指す。
・学習内容と身の回りの生物や環境に関わることを見出し、理解する。
・実験や観察、データの分析などから生物や生物現象を理解した上で、思考力を働かせて生物や生物現象を探究する態度を身につける。
･主体的に取り組む中で粘り強く学習できるような態度を身に付け、生命に対して慈しむ心を育む。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 | 生物や生物現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験を行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 | 生物や生物現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。 |

※令和４年度以降入学生用

| |
|---|
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 |

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 生物の特徴 | ・生物の共通性と多様性<br>・細胞の特徴<br>・生体内のエネルギー<br>・生体内の化学反応<br>・呼吸と光合成 | a:生物の特徴に関する概念や原理・法則を理解しているとともに、観察・実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。<br>b:観察、実験などを通して探究し、生物の特徴の共通性を見出して表現している。<br>c:主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、探究しようとしている。 | ・授業内レポート<br>・テスト | ・実験計画・考察<br>・データ分析<br>・グループワーク<br>・発表<br>・授業内レポート<br>・テスト | ・振り返り<br>・授業での取り組み |
| | 遺伝子とその働き | ・生物と遺伝子<br>・DNAの構造<br>・DNAの複製と分配<br>・タンパク質について<br>・DNAとタンパク質の合成<br>・細胞分化と遺伝子 | a:遺伝子とその働きに関する概念や原理・法則を理解しているとともに、観察・実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。<br>b:観察、実験などを通して探究し、遺伝子とその働きの特徴を見出して表現している。<br>c:主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、探究しようとしている。 | ・授業内レポート<br>・テスト | ・データ分析・考察<br>・グループワーク<br>・発表<br>・授業内レポート<br>・テスト | ・振り返り<br>・授業での取り組み |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 生物の多様性と生態系 | ・植生とその環境<br>・植生の遷移<br>・遷移とバイオーム<br>・生態系における生物の多様性<br>・生態系における生物間の関係<br>・生態系と攪乱<br>・生態系の保全 | a:植生と遷移や生態系とその保全に関する概念や原理・法則を理解しているとともに、観察・実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。<br>b:観察、実験などを通して探究し、植生と環境、生態系における生物と環境の関係性を見出して表現している。<br>c:主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、探究しようとしている。 | ・授業内レポート<br>・テスト | ・データ分析・考察<br>・グループワーク<br>・発表<br>・授業内レポート<br>・テスト | ・振り返り<br>・授業での取り組み |
| 2学期<br>3学期 | ヒトの体の調節 | ・体内環境<br>・神経系による情報伝達<br>・ホルモンによる情報伝達<br>・血糖濃度の調節<br>・免疫のしくみ<br>・免疫記憶<br>・免疫の異常 | a:神経系と内分泌系による調節や情報伝達、免疫に関する概念や原理・法則を理解しているとともに、観察・実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。<br>b:観察、実験などを通して探究し、神経と内分泌系による調節の特徴と、免疫の働きの特徴を見出して表現している。<br>c:主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、探究しようとしている。 | ・授業内レポート<br>・テスト | ・実験計画・考察<br>・グループワーク<br>・発表<br>・授業内レポート<br>・テスト | ・振り返り<br>・授業での取り組み |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度